

## 平成 29 年台風第 21 号にかかる関西広域連合圏内の被害状況等について

## 1 気象の状況

超大型で強い台風第 21 号は、10 月 22 日夜遅く、勢力を維持したまま近畿に最接近し、23 日午前 3 時頃に、静岡県御前崎市付近に上陸した。上陸後も暴風域を伴ったまま、日本列島を北上し、23 日 15 時に温帯低気圧に変わった。

台風を取り巻く発達した雨雲や本州付近に停滞した前線の影響により、紀伊半島を中心に記録的大雨となった。

【降雨の状況】 10 月 21 日 00 時～23 日 06 時の降水量

- ・和歌山県 新宮 888.5 mm
- ・三重県 尾鷲 796.0 mm
- ・三重県 御浜 650.0 mm

【風の状況】 最大瞬間風速

- ・兵庫県 神戸 45.9 m/s
- ・滋賀県 南小松 44.2 m/s
- ・兵庫県 神戸空港 41.2 m/s

## 2 被害の状況 (10/26 9:00 集計)

区分	団体名	人的被害 (人)			住家被害 (棟)					
		死者・行方不明者	負傷者	計	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	計
構成府県市	滋賀県		8	8		1	5	1	2	9
	京都府		8	8		2	85	286	312	685
	京都市		4	4			14			14
	大阪府	2	20	22			26	3	20	49
	大阪市	1	2	3			10			10
	堺市			0					3	3
	兵庫県		78	78	0	1	39	1	57	98
	神戸市		47	47		1			1	2
	奈良県		1	1	1	3	11	81	245	341
	和歌山県	1	3	4	1	1	51	778	710	1,541
	徳島県		1	1				2	9	11
鳥取県		1	1			2		3	5	
連携県	福井県		3	3	1		1	1	8	11
	三重県	2	6	8				710	731	1,441
	計	5	129	134	3	8	220	1,863	2,097	4,191

※今後の調査により被害状況が変わることがある。

## 3 その他

構成府県市は、災害対策本部、災害警戒本部を設置して災害対応にあたった。